

光明寺



本堂外観



本堂内陣

光明寺は平成九年、埼玉組の皆様のご理解・ご指導のもと、東京教区芝組光明寺の草加分院として草加市青柳の地にご縁をいただき、寺院としての活動を始めました。



新寺建立慶讃・住職就任奉告・本堂新築落成慶讃法要

平成十二年、浄土真宗本願寺派に正式に包括され、非法人教会『光明教会』となりました。

同十九年に埼玉県庁より承認を受け、『宗教法人光明寺』となりました。そして同二十一年、草加市柿木の地に念願であった新本堂・庫裏が完成し、草加市青柳の旧本堂より移転いたしました。

新本堂には富山県砺波市・教専寺様よりご本尊をご遷仏させ、併せて宮殿・欄間などの仏具をお移しさせていただきましたという、大

変ありがたいご縁をいただきました。

本堂建立あたって、これらの仏具の大きさや雰囲気をお内陣の設計に生かしました。

翌二十二年の五月には、組内ご寺院の皆様のお力添えのもと、新寺建立慶讃・住職就任奉告・本堂新築落成慶讃法要を無事勤修することができました。

通常の活動としては、月一回の法要及び法話会（報恩講等各種法要含む）と、同じく月一回の美化活動・茶話会を行っております。おかげさまで参加していただく方も次第に増え、横の繋がりも出来てきたよう心強く感じております。

また、精進料理教室を地域の講師をお招きし月二回行っております。今まで寺にご縁のなかった方にも多く参加いただいております。献立は旬の野菜を使った季節感あふれる家庭料理ですので、日々の食生活にも活用できると好評です。試食時のおしゃべりを楽しみに参加される方もおられ、和やかな教室となっております。

その他、年一回の旅行や年末の餅つき、歴史サークル（不定期開催）など、ご縁の方が楽しく参加できる催し事を開いております。昨年三月から書道教室も始まりました。

生まれて間もない寺でございますが、これからは草加の地にお念仏の輪が少しでも広がりますよう歩んでまいります。